

NICHIEI SPACER

ドラフト・バー ドラフト・キープ

500×16-8



300×7-5



ドラフト・キープ





新しいモノ造りへのチャレンジ
それがニチエイのモットーです。

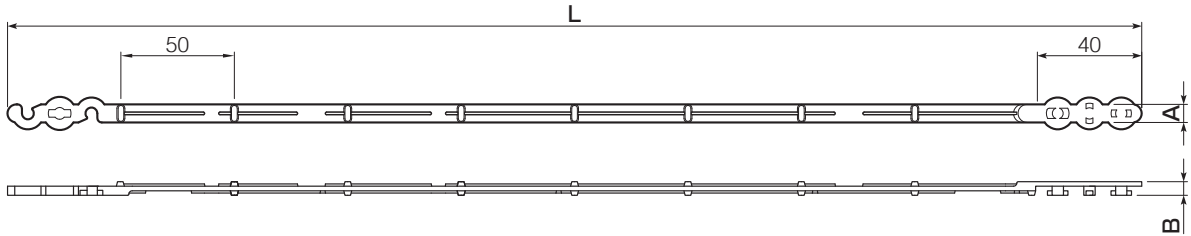
ドラフト・バー

日栄の
スペーサ

コンクリート製品堆積時の変色及び破損防止用敷板

●特徴

- (1) 複数の製品を互いに連結する事により希望の長さの敷板に出来る。
- (2) アクが付着しない敷板。

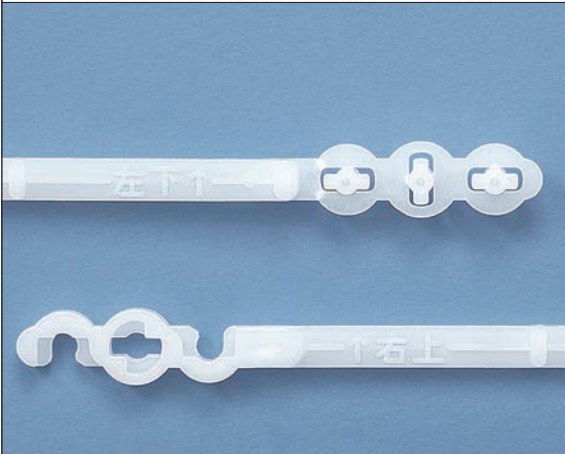


呼び名	寸法(mm)	L	A	B	1ケースの入り個数	備考
500×8-6		500	8	6	2,300	

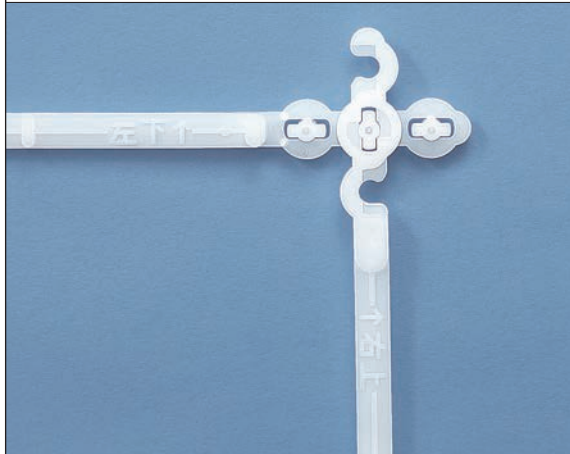


■連結方法

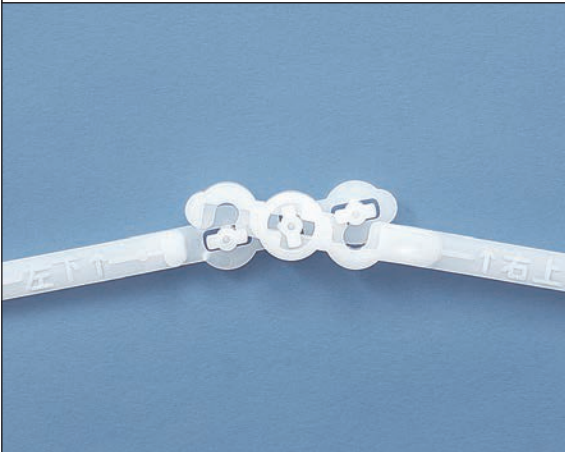
①製品の刻印に注目



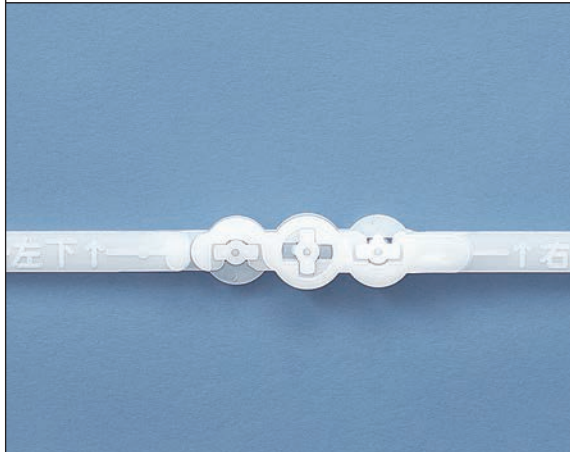
②左下と右上を90°で重ねる



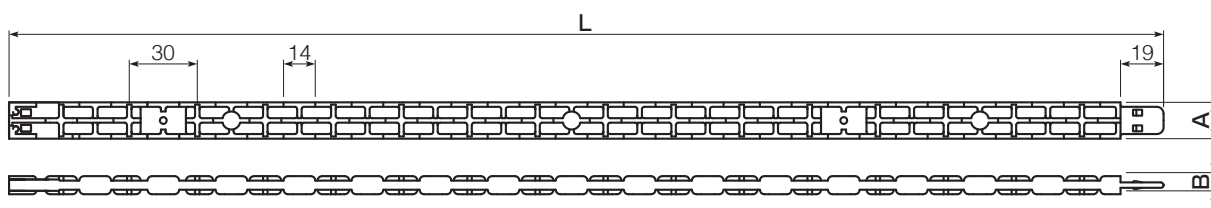
③回転



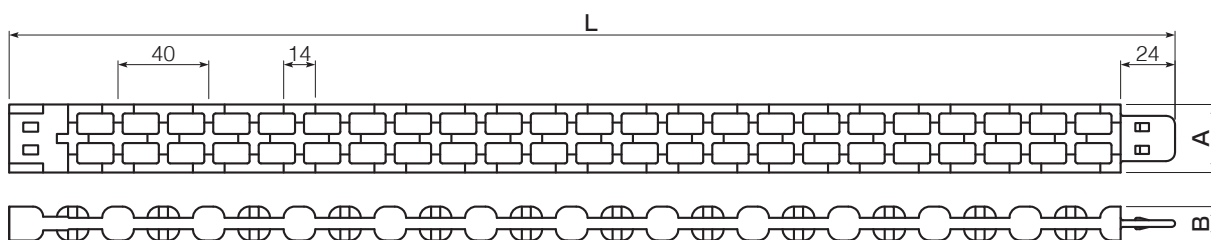
④カチッと鳴るまで



ドラフトバー



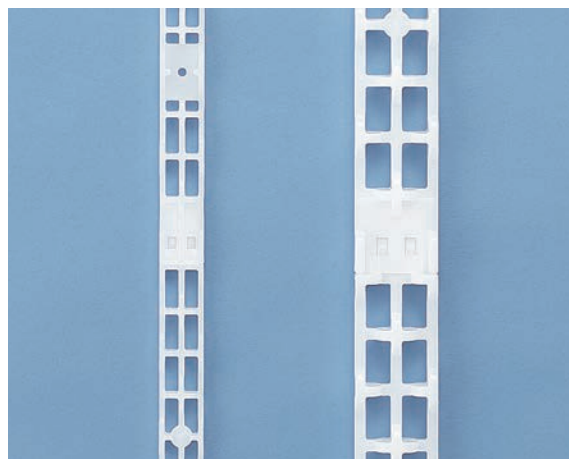
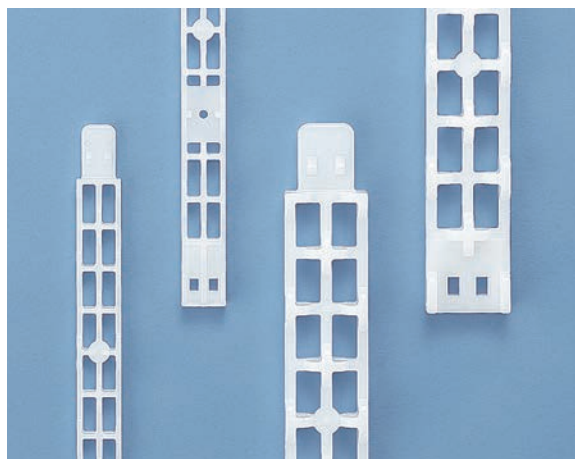
呼び名	寸法(mm)	L	A	B	1ケースの入り個数	備考
	500×16-8	509	16	8	1,000	



呼び名	寸法(mm)	L	A	B	1ケースの入り個数	備考
	500×30-15	513	30	15	350	



■ 連結方法



試験成績書

- ① 試験名 ドラフト・バーの圧縮強度試験
- ② 使用試験機 INSTRON 5500R
- ③ 試験体の材質 PP(ポリプロピレン)
- ④ 試験体名 ドラフト・バー 500×8-6
500×16-8
500×30-15
- ⑤ 試験条件 試験体は、温度 $20\pm 2^{\circ}\text{C}$ 、湿度 $30\pm 10\%$ で24時間保持した後、試験に供した。
- ⑥ 試験結果 試験は、試験体を鉄板で挟み込み、均等に荷重が作用するようにした。
載荷は規定の速度[2(mm/min)]で載荷し、
規定の変位量[0.5及び1.0(mm)]の荷重を試験結果とし、
製品1本分に換算した。
但し、製品によってはねじれや反りによる変位を除くために、
初期変位[0.14~0.27(mm)]は含まないものとした。

試験片 呼び名	試験片 圧縮場所	試験片		製品1本当たり	
		規定変位量時の荷重(kN)			
		0.5mm	1.0mm	0.5mm	1.0mm
500×8-6	非連結部(1/4)	1.28	1.60	16.82	23.10
	連結部	11.70	16.70		
500×16-8	非連結部(1/7)	6.10	7.81	48.91	63.49
	連結部	6.21	8.82		
500×30-15	非連結部(1/5)	6.19	9.78	38.09	60.30
	連結部	7.14	11.40		

ドラフト・バー

500×16-8

■堆積状況及び出荷状況その1(参考)

①



②



③



④



⑤



■ 堆積状況及び出荷状況
その2(参考)

①



②



③



④



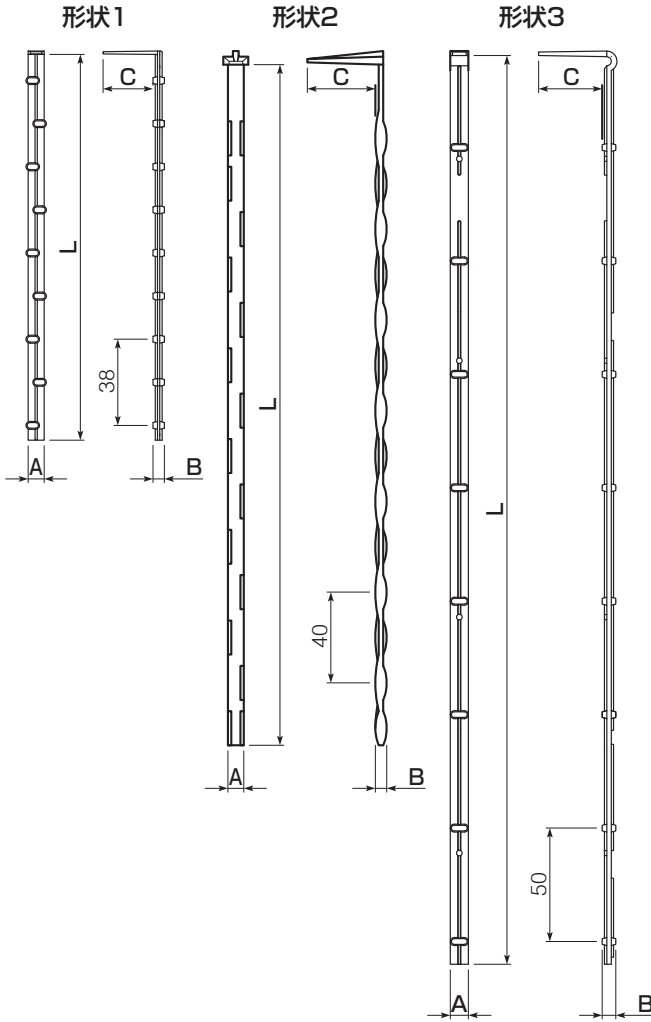
⑤



ドラフト・バー

日栄の
スペーサ

側溝蓋等堆積時の変色及び破損防止用敷板



形状1



形状2



形状3



呼び名	寸法(mm)	形状	L	A	B	C	1ケースの入り個数	備考
170×7-5L	7-5L	1	170	7	5	22	4,600	
205×7-5L			205					
300×7-5	7-5	2	300	8	6	30	3,000	
400×8-6L	8-6L	3	400			28	2,600	
500×8-6L	8-6L		500				2,100	



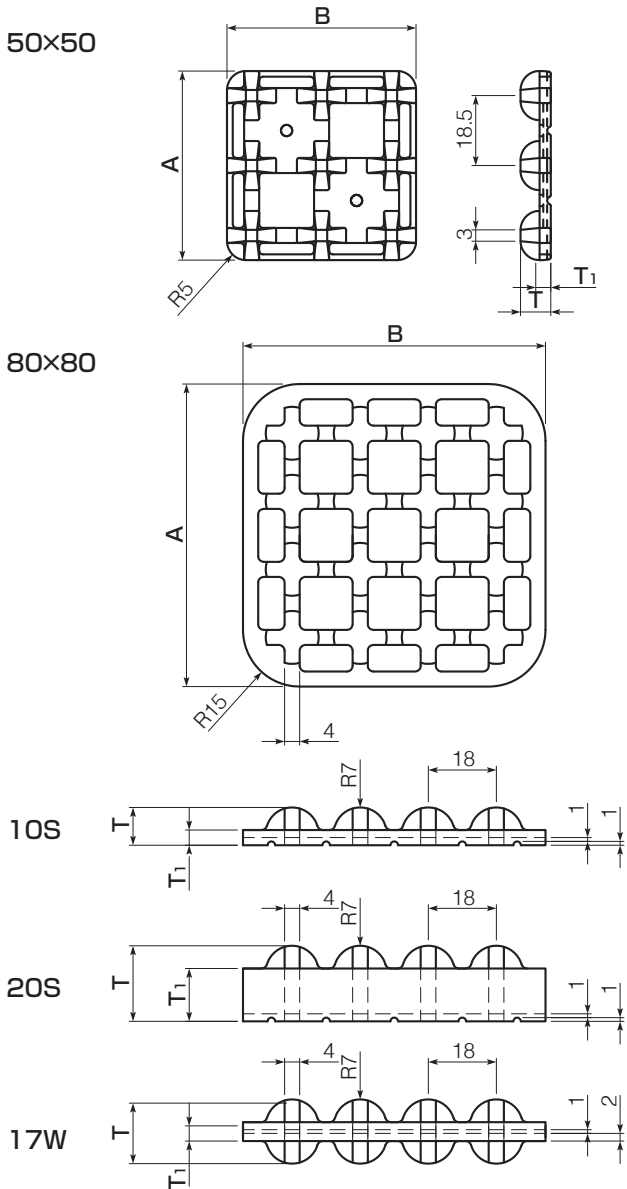
ドラフト・キープ

日栄の
スペーサ

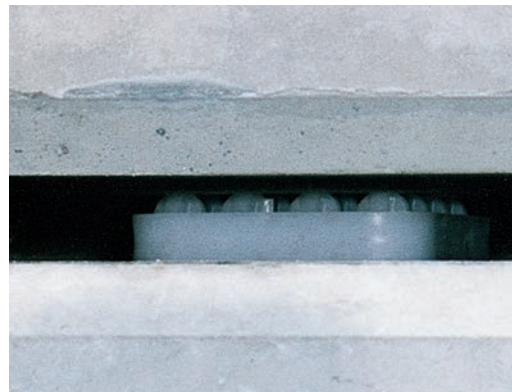
大型コンクリート製品堆積時の変色及び破損防止用敷板

●特徴

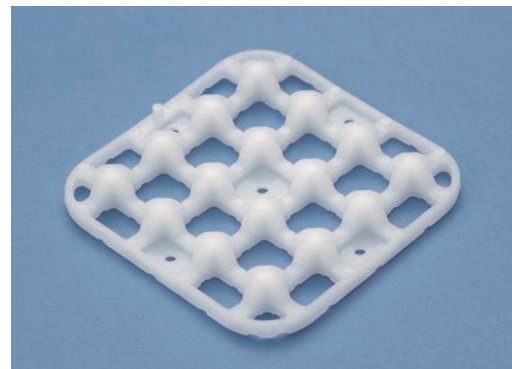
- (1) ボックスカルバート、L型擁壁等の大型重量コンクリート製品に最適です。
- (2) アクが付着しない敷板。



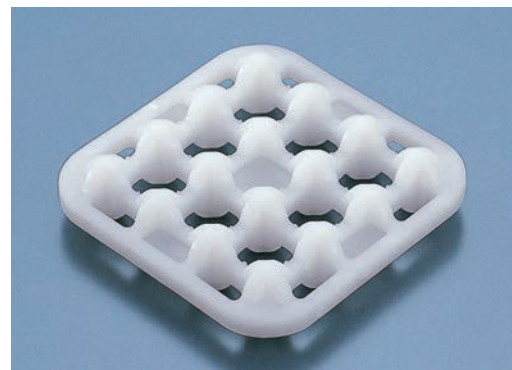
■使用状態(参考)



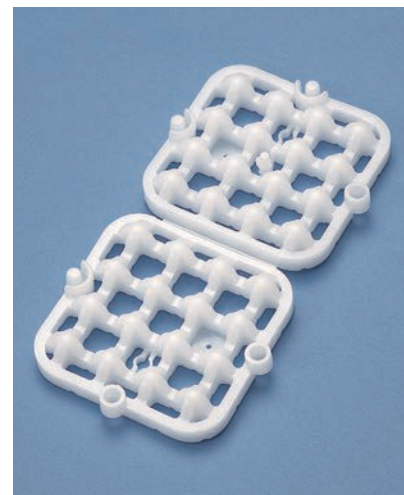
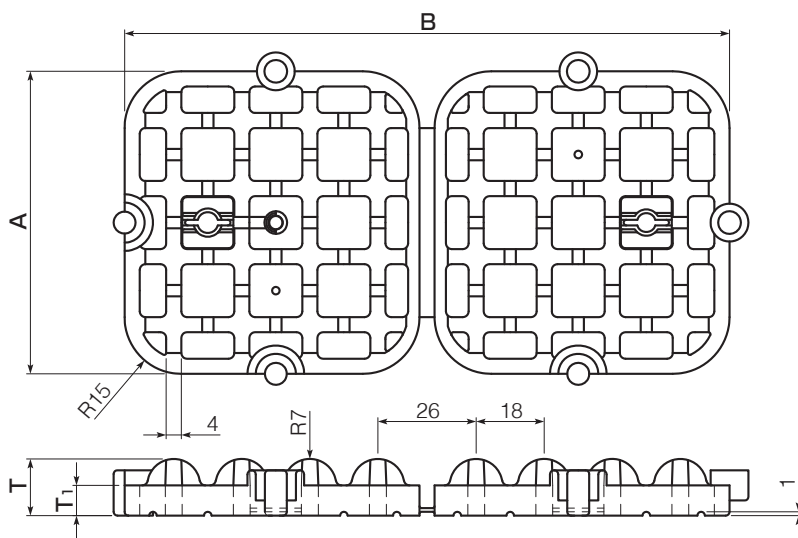
10S



17W



呼び名	寸法(mm)		T	T ₁	1ケースの入り個数	備考
	A	B				
50×50-8S	50	50	8	3	1,800	
80×80-10S	80	80	10	4	800	
80×80-20S			20	14	350	
80×80-17W			17	5	600	



呼び名	寸法(mm)	A	B	T	T ₁	1ケースの入り個数	備考
160×80-15S		80	160	15	8	330	

■使用例

面積160×80 厚さ15
(1ヶ使用)

面積160×160 厚さ15
(2ヶ使用)

面積80×80 厚さ15
(1ヶ使用)

面積80×80 厚さ30
(1ヶ使用)

面積160×80 厚さ30
(2ヶ使用)

センターピン使用方法

試験成績書

- ① 試験名 ドラフト・キープの圧縮強度試験
- ② 使用試験機 AUTOGRAPH AG-50kNE
- ③ 試験体の材質 PP(ポリプロピレン)
- ④ 試験体名 ドラフト・キープ 50×50-8S
ドラフト・キープ 80×80-10S、-20S、-17W
160×80-15S
- ⑤ 試験条件 試験体は、温度 $20\pm 2^{\circ}\text{C}$ 、湿度 $30\pm 10\%$ で24時間保持した後、試験に供した。
- ⑥ 試験結果 試験は、試験体を鉄板で挟み込み、均等に荷重が作用するようにした。
載荷は規定の速度[2(mm/min)]で載荷し、
規定の変位量[0.5及び1.0(mm)]の荷重を試験結果とし、
製品1ヶ分に換算した。
但し、製品によってはねじれや反りによる変位を除くために、
初期変位[0.25~0.49(mm)]は含まないものとした。

呼び名	規定変位量時の荷重(kN)		備考
	0.5mm	1.0mm	
50×50-8S	11.14	17.57	
80×80-10S	13.54	25.91	
80×80-20S	13.80	26.60	
80×80-17W	9.26	18.28	
160×80-15S	24.94	50.02	試験は製品の半分で実施し、試験結果を2倍した

NICHIEI SPACER

スペーサの総合メーカー



株式会社日栄商事

本社 〒501-6238
岐阜県羽島市江吉良町江中7-16
TEL (058)398-3611 (代表)
FAX (058)398-3610

関東営業所 千葉県市川市八幡3-8-11
TEL (047)324-6585 (代表)
FAX (047)324-6688

九州営業所 鹿児島市魚見町142-4
TEL (099)266-3545 (代表)
FAX (099)266-3558

代理店・取扱店 札幌、江別、福島、埼玉、石川、岐阜、京都
大阪、広島、山口、香川、福岡、沖縄

URL <http://www.nichiei-spacer.com>

※カタログに記載されている製品は改良の為、形状及び入り個数の変更をすることがありますので、あらかじめ御了承下さい。

■ 代理店名